
眠る人

由一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

眠る人

【NZコード】

N0133Z

【作者名】

由一

【あらすじ】

道端で、老人が眠つていた。

冬の午後。

秋の紅葉の名残る街を、私は歩いていた。

人通りはまばらで、肌寒い風が体に吹き付ける。

暫くすると、歩道橋の下のところにあるベンチに誰かが座っているのが見えた。

それは、白い髪をたくさん生やした老人だった。

服装は、ボロボロで、ずっと長い間同じものを来てているようだった。靴も穴があいていて、黒くなつた足の指が見えた。

老人は、こちらに気付く事も無く、深い眠りについている。スースーと詰まつたような息の音が聞こえる。

私は、彼の人生をふと思ひ浮かべようとした。

きっと、何か人生で色々な事があつたのだろう。ギャンブルで大量の借金を作つたとか、連帯保証人になつたとか、何かに敗北した雰囲気が、この老人にはあつた。

何やら気分が重くなつてきたので、通り過ぎようとした時、老人は寝言で何かを呟いた。

「ビリーブ」

そう言つたように、私には聞こえた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0133z/>

眠る人

2011年11月30日20時45分発行